

		読み手		p枚数	(注除く)	レポーター
第1節	機械装置の発達	①	p 325 -332	7		田久保
		②	332末 -339	7		//
		③	340 -348	8		//
第2節	生産物に対する機械装置の価値移転	④	348 -360	12	8	中島
第3節	機械装置が労働者に及ぼす第一次影響 B 労働日の延長 C 労働の強化	⑤	361 -374	13	10	海淵
		⑥	375 -384	9		//
		⑦	385 -390	6		//
		⑧	391 -400	9	7	//
第4節	工場	⑨	401 -413	12	7	杉村
第5節	労働者と機械の闘争	⑩	415 -422	7		加藤
		⑪	423 -432	9		//
第6節	機械装置によって駆逐された労働者に	⑫	432 -437	5		田久保
		⑬	438 -446	5		//
第7節	綿業恐慌	⑭	447 -455	5		中島
		⑮	456 -464	5		//
第8節	大工業による工場手工業、手工業、家内 労働の革命 D 近代的家内労働 E 工場法の適用.革命の促進	⑯	465 -474	5		海淵
		⑰	475 -480	5		//
		⑱	481 -489	8		//
		⑲	489末 -496	6		//
第9節	工場立法の一般化	⑳	497 -508	11	8	杉村
		㉑	510 -520	10	9	//
		㉒	520 -530	10		加藤
第10節	大工業と農業		532 -536	2		//